

2020年11月1日 診療統計を更新しました。

インフルエンザの予防注射に異変が起きています。去年の10～12月の3ヶ月分（約1000人分）の8割（800人分）が10月中に済んでしまいました。ここまでは厚労省の方針どおりです。インフルもコロナもこのままたいして流行らなければ大成功なのですが。

2020年11月7日 本日きっちりインフルエンザワクチンが無くなりました。1日90人以上のワクチン接種が続くなど異常事態でしたが、11月9日から通常診療に戻ります。発熱外来をどうするか、試行錯誤が続きます。

2020年11月14日 発熱外来受診者はまだ数名に留まっています。コロナ陽性者は出ていません。PCR検査は、施設入所者や周辺にコロナ感染者が居た会社員の方などが念のため自費で受けるケースが目立ちます。

2020年11月21日 新型コロナ流行の第3波が本格的になっています。家庭内や施設内での感染が主流のようで、これでは子供や高齢者には逃げ場がありません。マスクを着けた食事よりも、「再度のロックダウン」が必要だと思います。幸い当院ではまだコロナ陽性者は出ていませんが、出るのは時間の問題でしょう。

2020年11月28日 届け出から1カ月以上になりますが、漸くG-MISのIDとPWが厚労省から送られて来ました。11月1日から約1カ月分のデータのを入力をしました。翌日の日付で当日分の入力を行うので最初は戸惑いましたが、慣れればそう難しくはなさそうです。今後3月まで、毎日小まめに入力して行きます。

2020年12月1日 診療統計を更新しました。

2020年12月12日 東京や大阪などコロナ流行で高齢者を中心に重症者が急増し、医療崩壊寸前と報道されています。一方で救急部門以外では受診手控えや診療制限で反対の意味での医療崩壊が起きていると思われれます。幸い当院では第一波の時よりは受診数の減少は少ないです。患者さんに「コロナ慣れ」があるのでしょうか。発熱外来に手上げた診療所として精一杯やって行く以外にありません。

2020年12月19日 発熱外来にはだいたい1～2人の熱発者が来ますが、まだコロナ陽性者は出ていません。このままゼロ名で年内は終了したい所です。年末年始もやって欲しい旨の要請が県から来ています。しかし検査機関が稼働する話は無いので、当院ではやらない積りです。

2020年12月30日 検査機関は1月1日以外のコロナPCR検査を受け付けるようです。しかし当院では発熱外来の設置は見合わせ、1月4日まで休業します。

2020年12月31日 診療統計を更新しました。

2021年1月9日 年明けの4日間の診療で、コロナPCR検査30件中、2件が陽性（6%）でした。東京、横浜、あるいは相模原の中心部ほどでは無いですが、コロナの流行は当地でも始まっています。保健所への報告の電話がなかなか繋がりません。保健所からの陽性者への連絡も1日遅れの様です。かなり緊張する毎日です。

2021年1月16日 今週はコロナPCR検査の陽性率が急上昇しました。（1月通算12.5%）幸い皆さん軽症で、入院に至った方は居ません。気になるのは保健所からのアプローチが遅れていることです。手が回らない忙しさの様です。

最近複数の精神科の診療所の閉鎖があり、何人かの患者さんが転院して来ました。軽症の方に対応しています。

2021年1月23日 コロナ陽性者は今週はゼロでした。このまま落ち着いてくれると有難いです。（1月のPCR陽性率11%）

発熱外来の補助金の申請をしているのですが、もう複数回訂正を求められました。メール

で要修正の知らせがありますが、どこが不備なのか具体的な指摘はありません。サイトを見て独力で修正しろと言うことです。厚労省の相談窓口の電話もつながりにくいです。本当に補助金が貰えるのか疑心暗鬼になります。

2021年1月30日 最近の2週間はコロナ陽性者はゼロで、以前の状態に戻っています。(1月のトータルで陽性率9.3%)最近検査所からのPCR検査結果のFaxの入りが高く、検査翌日の午後4時頃までには届くようになりました。検査総数が以前よりも減っているのかと想像しています。

2021年1月31日 診療統計を更新しました。

2021年2月13日 2月に入りコロナ陽性者は1名のみに残っています。コロナ検査依頼もめっきり減りました。一方で花粉症の投薬希望者が例年よりも少なめですが増えています。神奈川県緊急事態宣言はまだ取れませんが、当院では一足先に収束に向かっています。

2021年3月1日 診療統計を更新しました。

2021年3月6日 コロナの緊急事態宣言は延長されましたが、当院ではPCR検査の数も減り、勿論陽性者も出ていません。厚労省からは防護のためのガウンやマスクが送られてきますが、使わず仕舞いで3月末には発熱外来終了となりそうです。これからはコロナの予防注射に備えなければなりません、V-SYS(厚労省のサイト)のIDとパスワードがまだ届いていないのでアクセスできない状態です。

2021年3月13日 厚労省からは、4月以降も発熱外来継続の要請がありますが、当院では予定通り3月末で一旦終了とします。この旨メールで届け出を行いました。(但しコロナの検査自体は必要に応じて行います。検査の時間帯に診療がストップするのはこれまで通りです。)

2021年3月27日 コロナの予防注射が漸く動き出しました。V-SYSの登録は済み、相模原市の住民接種への応募の準備をしています。コロナの場合、副反応の有無を見るための待機時間が必要なのでインフルの予防注射のように素早くは出来ません。午前中の1時間、5名程度から始めようと思います。予約は相模原市が一括管理するようです。ところで医療従事者の優先接種の間診票は未だ当院には届いておらず、遅れています。

2021年4月1日 診療統計を更新しました。

2021年4月10日 相模原市のコロナワクチン接種のスケジュールの概要が漸く示されました。医療者への優先接種は4月下旬ないし5月上旬スタート、高齢者の集団接種が5月中旬、個別接種が6月スタートのようです。予約からワクチン配送までV-SYSの入力から行わなければならない、初体験、手探り状態で動き出すこととなります。当院職員用のコロナ間診票の到着がスタートの合図です。

2021年4月17日 医療従事者用のコロナワクチンの第1回目の配布が4月末に決まりました。ワクチン配送の手配をするホストコンピュータが再三ダウンするほどアクセスが集中したとのことですが、医療機関の操作ミスも影響しているようです。当院からの入力ミスも一役買ったと思います。当院からはまる2日間ログインできません。

2021年4月24日 マイナス20℃のフリーザーを用意し、ワクチン保存に備えました。4月27日にコロナワクチンの6人用1個が届き、4月28日に職員に接種する予定です。結局間診票は届かず、自前でV-SYSから作成しました。

本日は一昨日に接種した介護施設職員の方が体調不良で受診されました。症状は胃腸炎ですが、ワクチンの影響を心配されていました。何が起きるか分からないと言う不安があります。

2021年5月8日 先週の第1回目のコロナ予防注射を無事に終えることが出来ました。職員6人全員、特に大きな副反応は出ずに済みました。(5月19日に第2回目予

定)

クーポン券の郵送のあった75歳以上の方からの電話での問い合わせが続いていますが、個別接種がいつから始まるのかまだ分かりません。5月11日にネットを通じた市の説明会があるので、この内容を踏まえてのスタートと言うこととなります。ワクチンが充分量届くようになるにはまだ時間がかかりそうです。

2021年5月15日 コロナ予防注射（集団接種）の予約受付が開始されましたが、コールセンターへの電話がつながらず予約できない方が多いです。5月20日には個別接種の受付開始ですが、当院の予約枠は1回6人で週に2回きりなので、ご期待に応えられそうもありません。申し訳無いです。

2021年5月22日 案の定コロナ予防接種の予約申し込み（5月20日）は開始5分くらいで終了でした。当院の予約枠でお名前の分かっている方は4名で、残り8名の方は接種の数日前メールで知らされることとなります。当分の間こんな状態が続くと思われま

す。

2021年6月1日 当院のホームページの閲覧数がいつの間にか21,000ビューを越えました。最近ではコロナの検査や予防注射の情報をご覧になる方が多いようです。診療統計を更新しました。

2021年6月2日 昨日当院で第一回目のコロナ予防注射を行いました。電話がつながらないので、Web予約をお子様たちに頼んだ方が殆どでした。6月18日までの予約者の名簿が相模原市からメールで既に送られて来ています。知らない方が3分の1くらい居られます。7月第一週目までの予約枠の確認を求められました。

2021年7月1日 診療統計を更新しました。予約枠が少ないので、当院でのコロナの予防接種を希望されてもできないことが多いです。申し訳ございません。先日集団接種の当番で出勤しましたが、比較的スムーズに進行しておりました。集団接種での予約をお勧めします。

2021年7月10日 先日3ヶ月ぶりに当院の検査でコロナ陽性者が出ました。感染経路の心当たりは無いとのことです。もう一人当院への定期通院者の中から感染者が出ています。（他院の検査で判明）オリンピックを前にして流行の第5波に突入している感じがします。

東京ではコロナワクチンの不足で予約枠の縮小や停止が言われていますが、相模原ではまだ希望通りの配布がされています。予約枠の多いところでの接種を決断して下さい。なお予約のキャンセルは殆ど無い状況です。

2021年8月1日 診療統計を更新しました。当院でのコロナの検査や予防接種の推移も適時トピックスで見られます。当院でもコロナ陽性率が上昇しており、流行の第5波の様相です。オリンピックを楽しめる状況では無くなっています。

2021年8月24日 7月と8月は当院でのコロナPCRの陽性率が20%前後に上昇しています。感染経路は家族からのもの以外は殆ど不明です。水痘と同じくらいの感染率と言うことですので空気感染しているのでしょうか。オフィスで一人コロナ患者が出ると、メンバー全員のPCR検査をやる必要があります。自費検査なので企業の負担が大きいです。

2021年9月26日 右の白内障と黄斑上膜の手術を9月18日に無事終わりました。術後の点眼薬を5種類、1日3~5回使用しています。これを3ヶ月は続けなくてはなりません。視力の戻りは術後1週間でまだ7割程度ですが、明日から診療を再開します。（黄斑上膜による像の歪みが取れるのには1年間くらいかかるとのこと）

2021年10月2日 眼科手術後の診療を1週間行いました。視力はまだ戻っていません。見え方は手術前と比べて、水平方向の歪みと視野の明るさが心持ち改善しました。先日主治医から手術前後の右眼底写真を見せられ、膜のため見えなかった黄斑が見えるよう

になっていること、黄斑周囲に皺が残っていることの説明を受けました。この皺が取れるのには時間がかかるということです。（完全に取れない場合もある）皺が取れるに従い像の歪みや拡大が改善するようです。

2021年10月27日 術後の右眼の視力は、まだ術前レベルまでは戻っていませんが、仕事を何とかこなしています。今年はインフルの予防接種希望の方が多いです。他院で予約が取れない方がいつもより多く当院に殺到しています。10月一杯でワクチン切れとなり、一旦中断せざるを得なくなるでしょう。